

補助事業番号 2018M-060
補助事業名 平成30年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 岐阜県

1 補助事業の概要

電子制御機器製品の開発に必要なEMC試験（放射エミッション、伝導エミッション、放射イミュニティ、伝導イミュニティ）設備を導入することで、県内企業の製品開発サイクルのスピードアップを支援する。

また、EMC試験は専門的な知見を必要とすることから、公設試験研究機関が設備・技術の両面にわたって支援を行い、県内の産業振興に寄与する。

2 予想される事業実施効果

電子制御技術や情報技術は製品の高度化・高付加価値化に不可欠な技術となっており、自社製品への組み込みはもとより、部品レベルにおいても単品の部品製造からモジュール部品製造へと川下企業の要求が変化している。県内製造業がこのような変化に対応する技術力を身に着け、付加価値の高い電子機器応用製品の開発を手掛ける企業の増加が期待できる。

3 本事業により導入した設備

① EMC試験装置 (<http://www.metal.rd.pref.gifu.jp/jka/jka30.html>)

EMC試験装置は、電子機器が他の電子機器に悪影響を与える電磁波を出していないか（エミッション試験）、電子機器に電磁波を当てて誤動作が起きないか（イミュニティ試験）を確認する装置です。試験方法は国際規格および国内規格で決められており、今回整備した機器は、国内において民間で使用する電子機器の試験に対応した構成となっています。



設置場所：【岐阜県工業技術研究所】

②本事業に係る印刷物等

岐阜県情報技術研究所 「EMCセミナー ―岐阜県が整備するEMC試験設備の紹介―」の案内
<http://www.imit.rd.pref.gifu.lg.jp/pdf/seminar20190313.pdf>

EMCセミナー「岐阜県が整備するEMC試験設備の紹介」

**EMC試験の概要と
試験設備の紹介**
 株式会社テクノサイエンスジャパン 副社長
山田和謙 氏

**EMC試験設備の
運用について**
 岐阜県情報技術研究所 職員

岐阜県内の公設3試験場（工業技術研究所、情報技術研究所、産業技術センター）が統合して実施される岐阜県産業技術総合センター（関市）では、新たにEMC試験設備の整備を進めています。県産品の品質向上に先立ちまして、EMC試験の標準化および導入した試験設備を紹介するセミナーを開催しました。これまで県外のEMC試験設備を利用されていた企業の方をはじめ、電子機器を組み込んだ製品開発に関心のある企業の方の参加をお待ちしています。

岐阜県産業技術総合センター
研修室3
 岐阜県各務原市テクノプラザ一丁目21番地

日時 平成31年**3月13日(水)** 13:30～15:15

定員 **20名**
 要申込・先着(締切3月6日)

申込はアクセスまたはメールで、Fax: 058-379-3301 / Mail: seminar2@imit.rd.pref.gifu.jp
申込期限 3月13日(水) 申込締切: 3月6日

会社名称		
所在地		
連絡先	TEL:	FAX:
所属・役職	氏名	E-mail

お申し込み内容については、随時と連絡関係機関で共有いたします。第三者に提供することはありません。

主催：岐阜県情報技術研究所・岐阜県工業技術研究所・ぎふITのづくり協議会

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 岐阜県情報技術研究所 （ギフケンジョウホウギジュツケンキュウジョ）
 住所： 〒501-0109
 岐阜県各務原市テクノプラザ一丁目21番地
 代表者： 所長 飯田 佳弘（イイダ ヨシヒロ）
 担当部署： メカトロ研究部（メカトロケンキュウブ）
 担当者名： 専門研究員 山田 俊郎（ヤマダ トシオ）
 電話番号： 058-379-3300
 F A X： 058-379-3301
 E-mail： info@imit.rd.pref.gifu.jp
 U R L： <http://www.imit.rd.pref.gifu.lg.jp/>